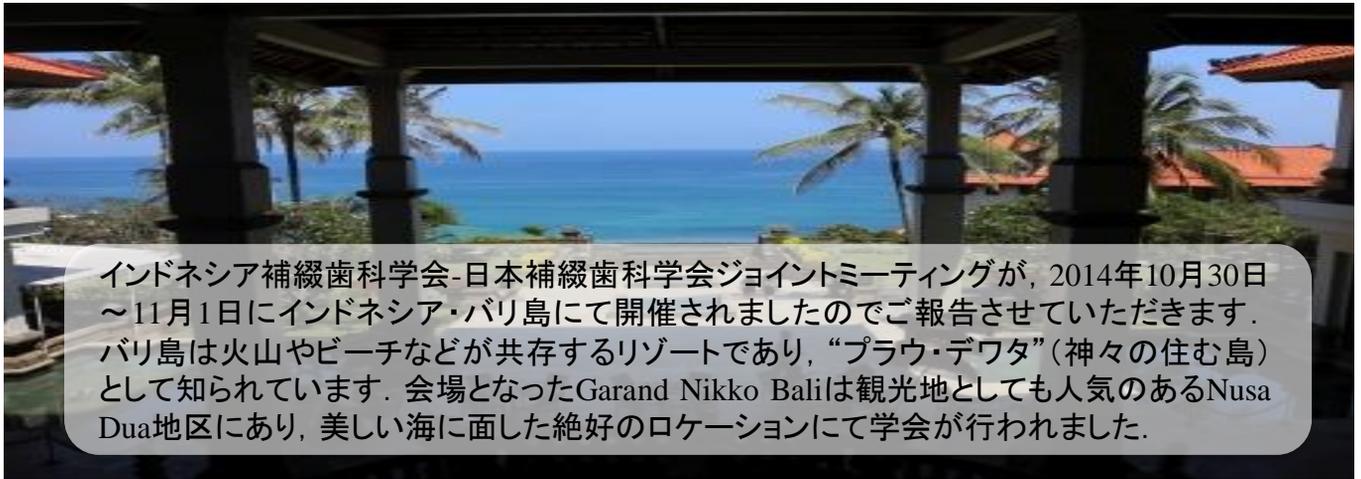


# 2014 Indonesian Prosthodontic Society and Japan Prosthodontic Society Joint Meeting

新保秀仁



インドネシア補綴歯科学会-日本補綴歯科学会ジョイントミーティングが、2014年10月30日～11月1日にインドネシア・バリ島にて開催されましたのでご報告させていただきます。バリ島は火山やビーチなどが共存するリゾートであり、“プラウ・デワタ”(神々の住む島)として知られています。会場となったGarand Nikko Baliは観光地としても人気のあるNusa Dua地区にあり、美しい海に面した絶好のロケーションにて学会が行われました。

## Day 1

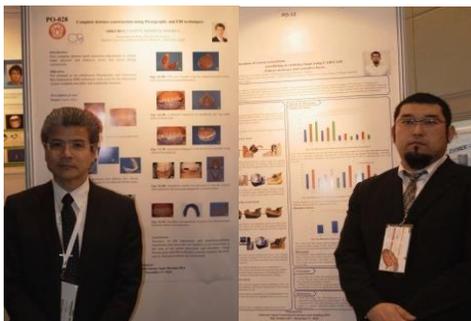
2014 Indonesian Prosthodontic Society and Japan Prosthodontic Society Joint Meeting

### Opening ceremony

本学術大会はインドネシア補綴歯科学会と日本補綴歯科学会が学術交流を締結するにあたり企画され、両学会の親密な協力により実現しました。大会初日にはオープニングセレモニーが行われ、日本補綴歯科学会とインドネシア補綴歯科学会の学術交流協定締結の調印式が行われました。日本からは90名が参加し、本大会のテーマである”Prosthodontic-next”(次世代の補綴診療)に関してインドネシアと日本の補綴医による活発な討論がなされていました。当講座からは大久保教授、栗原先生、漆原先生、小樋先生、小澤先生、櫻井先生、白井先生、仲田先生、脇先生、新保そしてOBである石川佳和先生、青木孝幸先生が参加されました。



### Poster presentation



- 大久保力廣教授:  
Complete denture construction using Piezography and FBI technique
- 小澤大輔先生:  
Fabrication of crowns fitting to existing clasps using CAD/CAM

### Gala dinner

ガラディナーではインドネシア料理に舌鼓をうち、その後に舞台を鑑賞しました。インドネシアはいくつもの島からなり、その島ごとに少しずつ文化が異なっているそうです。今回の舞台はいくつかの島の伝統行事や舞踊を物語のように組み合わせしており、観客を魅了していました。

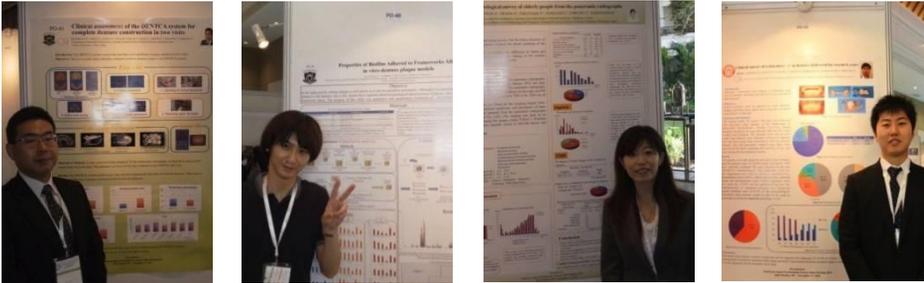


Oral Presentations



- 櫻井敏継先生：  
Mechanical properties of the thermoplastic resins for Non-metal clasp dentures
- 新保秀仁：  
Clinical application of thermoplastic resins clasps using new adhesive system

Poster Presentations



- 栗原大介先生：Clinical assessment of the DENTCA system for complete denture construction in two visits
- 漆原 優先生：Properties of biofilm adhered to frameworks alloys in vitro denture plaque models
- 小樋香織先生：An epidemiological survey of elderly people from the panoramic radiograph
- 羅 広輝先生：Clinical survey of Non-metal clasp denture for recent 6 years

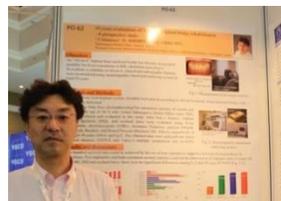
Oral Presentations



英語にて質疑応答に奮闘中

- 白井麻衣先生：  
Bone regeneration around dental implants with immediate implant placement using demineralized bone sheet

Poster Presentations



- 石川佳和先生：  
10 years evaluations of All-on-implant b r i d g e rehabilitation: A prospective study



平成25, 26年度は大久保教授が日本補綴歯科学会国際渉外委員長をされていたことから、国際学会の発表だけでなく、海外の先生方との交流や学会同士の学術交流締結のお手伝いなど貴重な経験をさせていただきました。今後も有床義歯補綴学講座はさらに国際的な発展をしていくことと思います。